

2022年度 グローバル教育センター 講義概要（シラバス）



法政大学

科目一覧

【発行日：2022/5/2】最新版のシラバスは、法政大学 Web シラバス (<https://syllabus.hosei.ac.jp/>) で確認してください。

短期語学研修（英語）【A8900】 春季短期語学研修（英語）[DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	1
短期語学研修（ドイツ語）【A8913】 春季短期語学研修（ドイツ語）[DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	2
短期語学研修（フランス語）【A8901】 春季短期語学研修（フランス語）[DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	3
短期語学研修（スペイン語）【A8914】 春季短期語学研修（スペイン語）[DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	4
短期語学研修（中国語）【A8902】 春季短期語学研修（中国語）[DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	5
短期語学研修（朝鮮語）【A8903】 春季短期語学研修（朝鮮語）[DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	6
国際インターンシップ【A8904】 春季国際インターンシップ [DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	7
国際ボランティア【A8905】 春季国際ボランティア [DIANA KHOR] スプリングセッション/Spring Session	8
短期語学研修（英語）【A8906】 夏季短期語学研修（英語）[DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	9
短期語学研修（ドイツ語）【A8907】 夏季短期語学研修（ドイツ語）[DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	10
短期語学研修（フランス語）【A8908】 夏季短期語学研修（フランス語）[DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	11
短期語学研修（スペイン語）【A8915】 夏季短期語学研修（スペイン語）[DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	12
短期語学研修（中国語）【A8909】 夏季短期語学研修（中国語）[DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	13
短期語学研修（朝鮮語）【A8910】 夏季短期語学研修（朝鮮語）[DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	14
国際インターンシップ【A8911】 夏季国際インターンシップ [DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	15
国際ボランティア【A8912】 夏季国際ボランティア [DIANA KHOR] サマーセッション/Summer Session	16

OTR900LF

春季短期語学研修（英語）

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：単位

科目名（英語）：Spring Intensive Language Course(English)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

春季休暇中に、英語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、英語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、英語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的に英語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修は英語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に着ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、ブレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する（一部ブレイスメントテストを実施しない研修先あり）。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされるため、春季短期語学研修に参加した 4 年生は単位認定の対象外となる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。

2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。
3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the spring break, students attend English intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn English from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation, so fourth-year students who participated in the spring intensive program will not be eligible to earn credits.)

OTR900LF

春季短期語学研修（ドイツ語）

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：単位

科目名（英語）：Spring Intensive Language Course(German)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

春季休暇中に、ドイツ語圏の大学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、ドイツ語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、ドイツ語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的にドイツ語を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修はドイツ語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされるため、春季短期語学研修に参加した 4 年生は単位認定の対象外となる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。

3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the spring break, students attend German intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn German from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation, so fourth-year students who participated in the spring intensive program will not be eligible to earn credits.)

OTR900LF

春季短期語学研修（フランス語）

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：単位

科目名（英語）：Spring Intensive Language Course(French)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

春季休暇中に、フランス語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、フランス語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、フランス語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的にフランス語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修はフランス語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に關して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされるため、春季短期語学研修に参加した 4 年生は単位認定の対象外となる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。
3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the spring break, students attend French intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn French from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation, so fourth-year students who participated in the spring intensive program will not be eligible to earn credits.)

OTR900LF

春季短期語学研修（スペイン語）

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：単位

科目名（英語）：Spring Intensive Language Course(Spanish)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

春季休暇中に、スペイン語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、スペイン語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、スペイン語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的にスペイン語を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修はスペイン語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に關して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされるため、春季短期語学研修に参加した 4 年生は単位認定の対象外となる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。
3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the spring break, students attend Spanish intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn Spanish from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation, so fourth-year students who participated in the spring intensive program will not be eligible to earn credits.)

OTR900LF

春季短期語学研修（中国語）

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：単位

科目名（英語）：Spring Intensive Language Course(Chinese)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

春季休暇中に、中国語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、中国語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、中国語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的に中国語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修は中国語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通じ語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に關して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされるため、春季短期語学研修に参加した 4 年生は単位認定の対象外となる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。

3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the spring break, students attend Chinese intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn Chinese from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation, so fourth-year students who participated in the spring intensive program will not be eligible to earn credits.)

OTR900LF

春季短期語学研修（朝鮮語）

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：単位

科目名（英語）：Spring Intensive Language Course(Korean)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

春季休暇中に、朝鮮語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、朝鮮語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、朝鮮語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的に朝鮮語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修は朝鮮語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に着ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に關して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部に確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされるため、春季短期語学研修に参加した 4 年生は単位認定の対象外となる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。

3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the spring break, students attend Korean intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn Korean from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation, so fourth-year students who participated in the spring intensive program will not be eligible to earn credits.)

OTR900LF

春季国際インターンシップ

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：1
単位

科目名（英語）：International Internship (Spring)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

Students will be assigned to a private company or NGO outside of Japan during the spring break for two to four weeks of practical field training, including online training programs. Through this experience, students will acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have acquired in their studies to international society and what is necessary for them in the future.

Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

春季休暇中に、国外の民間企業、NGO 団体に赴任し、2 週間から 4 週間程度の実務に関わる現場研修プログラム（オンラインプログラムを含む）を行う。この経験を通じて、これまでの学修で得た知識を国際的な社会においてどのように活かしていくべきか、今後の自分にとって何が必要なのかを考える能力を身に付けることを目的とする。詳細はグローバル教育センター HP (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) にて確認すること。

【到達目標】

At the end of the course, students are expected to gain an understanding of the field, structure, significance, and challenges of international business, deepen their understanding of international business, and acquire practical problem-solving skills.

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

Prior to participating in the international internship, students will strive to improve their practical English skills, learn about working manners and office etiquette, and deepen their understanding of the culture, history, religion, customs, and economic conditions of the country where the host company is located. In addition, after deciding on the destination and type of work, students will set their own tasks and conduct preliminary research. At the orientation workshop, participants will learn how to write activity reports and how to protect themselves overseas before participating in the program. During the program, participants will spend at least 10 days in the field with at least 60 hours of study time. After participating in the program, participants will prepare a report on their activities. At the reflection seminar, the faculty member in charge of the International Student Activity Support Project will provide feedback on the report, and participants will also be able to reflect on what they have learned with other participants, which will lead to further mutual awareness. The content of the internship varies depending on the host company.

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

あり / Yes

【授業計画】 授業形態：

回	テーマ	内容
第 1 回	Problem setting and preliminary research	In addition to setting the tasks, the participants will organize their preliminary research on the characteristics of the country (region), the host company or organization, and the content of the activities into an activity report.
第 2 回	Orientation Workshop	Provide guidance on how to write an activity report, and other precautions for participation, including the information on overseas crisis management.
第 3～12 回	Program Participation	Each student will be assigned to a destination and will receive practical training in an international business environment where English is the common language (activities involving a minimum of 10 days and 60 hours of study time).

第 13 回 Preparation and submission of activity reports

Students will reflect on their experiences and learning from the international volunteer/internship and submit a report on their activities.

第 14 回 Reflection Seminar

Students will reflect on what they have learned with other participants to help them learn in the future.

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

At least 10 hours of preparation and at least 5 hours of review are required for the activities. Prior to the implementation of the program, set the tasks to be tackled through the program, and at the same time, organize in an itemized form what you have researched in advance about the characteristics of the country (region), the host company (organization), and the type of work and duties. During the program, students should summarize their daily activities by item. At the end of the program, students will submit a report on their activities, summarizing the status of their achievement of the set tasks (results), future tasks and specific ways to overcome them, and post-program surveys and research on their interests gained through the activities.

【テキスト（教科書）】

No textbook.

【参考書】

None.

【成績評価の方法と基準】

In the International Student Activity Support Project, the Global Education Center decides whether or not the student deserves credit based on a comprehensive evaluation of the certificate issued by the host company or organization, the content of the activity report, and participation in the review seminar. Based on the results of the evaluation, the faculty committee will decide whether the student deserves credit.

【学生の意見等からの気づき】

N/A

【学生が準備すべき機器他】

A laptop computer

【その他の重要事項】

- ・No stopover outside the host city or country is permitted before or after the start of the program.
- ・From the 2022 Academic Year onward, no more than 60 credits of online classes may be taken as graduation credits, but this program will not be included in this requirement, regardless of the class format (in person or online).
- ・Students who are concerned about their English ability should attend an information session hosted by the Global Education Center.

自身の英語力に不安のある学生は、グローバル教育センター主催の説明会にご参加ください。

<https://www.global.hosei.ac.jp/>

【Outline (in English)】

Students will be assigned to a private company or NGO outside of Japan during the spring break for two to four weeks of practical field training, including online training programs. Through this experience, students will acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have acquired in their studies to international society and what is necessary for them in the future.

Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

OTR900LF

春季国際ボランティア

DIANA KHOR

開講時期：スプリングセッション/Spring Session | 単位数：1
単位

科目名（英語）：International Volunteer (Spring)

曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses

備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

Students will participate in volunteer activities (including online programs) at one of our partner universities during the spring break and engage in support activities needed locally. Through this experience, the program aims to help students acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have gained through their academic studies in an international society and what is necessary for them in the future.

Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

春季休暇中に、本学の協定校で行われるボランティア活動（オンラインプログラムを含む）に参加し、現地で必要とされている支援活動に携わる。この経験を通じて、これまでの学修で得た知識を国際的な社会においてどのように活かしていくべきか、今後の自分にとって何が必要なのかを考える能力を身に付けることを目的とする。詳細はグローバル教育センター HP (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) にて確認すること。

【到達目標】

Students will immerse themselves in the field of international volunteerism, gain an understanding of the structure, significance, and challenges of the program, deepen their understanding of international volunteerism, and acquire practical problem-solving skills.

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

Prior to participating in the international volunteer program, students are expected to improve their practical English skills and deepen their understanding of the culture, history, religion, customs, and economic conditions of the region where they will be working. At the same time, all participants should set their own tasks and conduct preliminary research. At the orientation workshop, participants will learn how to write an activity report and how to protect themselves overseas before participating in the program. During the program, participants will spend at least 10 days in the field with at least 60 hours of study time. After participating in the program, participants will prepare a report on their activities. At the reflection seminar, the faculty member in charge of the International Student Activity Support Project will give feedback on the report, and the participants will also reflect on what they have learned together with other participants, which will lead to further mutual awareness.

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

あり / Yes

【授業計画】 授業形態：

回	テーマ	内容
第 1 回	Problem setting and preliminary research	In addition to setting the tasks, the participants will organize their preliminary research on the characteristics of the country (region), the host company or organization, and the content of the activities into an activity report.
第 2 回	Orientation Workshop	Provide guidance on how to write an activity report, and other precautions for participation, including the information on overseas crisis management.
第 3～12 回	Program Participation	Each student will participate in volunteer activities and engage in support activities needed locally (activities involving a minimum of 10 days and 60 hours of study time).

第 13 回 Preparation and submission of activity reports

Students will reflect on their experiences and learning from the international volunteer/internship and submit a report on their activities.

第 14 回 Reflection Seminar

Students will reflect on what they have learned with other participants to help them learn in the future.

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

At least 10 hours of preparation and at least 5 hours of review are required for the activities. Prior to the implementation of the program, set the tasks to be tackled through the program, and at the same time, organize in an itemized form what you have researched in advance about the characteristics of the country (region), the host company (organization), and the type of work and duties. During the program, students should summarize their daily activities by item. At the end of the program, students will submit a report on their activities, summarizing the status of their achievement of the set tasks (results), future tasks and specific ways to overcome them, and post-program surveys and research on their interests gained through the activities.

【テキスト（教科書）】

No textbook.

【参考書】

None.

【成績評価の方法と基準】

In the International Student Activity Support Project, the Global Education Center decides whether or not the student deserves credit based on a comprehensive evaluation of the certificate issued by the host company or organization, the content of the activity report, and participation in the review seminar. Based on the results of the evaluation, the faculty committee will decide whether the student deserves credit.

【学生の意見等からの気づき】

N/A

【学生が準備すべき機器他】

A laptop computer

【その他の重要事項】

・No stopover outside the host city or country is permitted before or after the start of the program.

・From the 2022 Academic Year onward, no more than 60 credits of online classes may be taken as graduation credits, but this program will not be included in this requirement, regardless of the class format (in person or online).

・Students who are concerned about their English ability should attend an information session hosted by the Global Education Center.

自身の英語力に不安のある学生は、グローバル教育センター主催の説明会にご参加ください。

<https://www.global.hosei.ac.jp/>

【Outline (in English)】

Students will participate in volunteer activities (including online programs) at one of our partner universities during the spring break and engage in support activities needed locally. Through this experience, the program aims to help students acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have gained through their academic studies in an international society and what is necessary for them in the future.

Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

OTR900LF

夏季短期語学研修（英語）

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：単位
科目名（英語）：Summer Intensive Language Course(English)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

夏季休暇中に、英語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、英語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、英語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的に英語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修は英語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する（一部プレイスメントテストを実施しない研修先あり）。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。

3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the summer break, students attend English intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn English from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation.)

OTR900LF

夏季短期語学研修（ドイツ語）

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：単位
科目名（英語）：Summer Intensive Language Course(German)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

夏季休暇中に、ドイツ語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、ドイツ語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、ドイツ語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的にドイツ語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修はドイツ語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部に確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。
3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the summer break, students attend German intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn German from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation.)

OTR900LF

夏季短期語学研修（フランス語）

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：単位
科目名（英語）：Summer Intensive Language Course(French)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

夏季休暇中に、フランス語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、フランス語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、フランス語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的にフランス語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修はフランス語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部に確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。

3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the summer break, students attend French intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn French from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria / Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation.)

OTR900LF

夏季短期語学研修（スペイン語）

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：単位
科目名（英語）：Summer Intensive Language Course(Spanish)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

夏季休暇中に、スペイン語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、スペイン語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、スペイン語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的にスペイン語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修はスペイン語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部に確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。

3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the summer break, students attend Spanish intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn Spanish from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation.)

OTR900LF

夏季短期語学研修（中国語）

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：単位
科目名（英語）：Summer Intensive Language Course(Chinese)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

夏季休暇中に、中国語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、中国語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、中国語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的に中国語を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修は中国語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に就いて学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】
あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】
なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部に確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。
3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the summer break, students attend Chinese intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn Chinese from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation.)

OTR900LF

夏季短期語学研修（朝鮮語）

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：単位
科目名（英語）：Summer Intensive Language Course(Korean)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

夏季休暇中に、朝鮮語圏の本学協定大学付属の外国語教育機関が提供するプログラム（オンラインプログラムを含む）に参加して、朝鮮語学習および異文化体験学習を行う。学生はプログラム内の学習において、朝鮮語運用能力を高めると同時に、プログラム外においても実践的に朝鮮語力を応用し、異文化を実体験することにより、異文化理解力を育てることを目的とする。

【到達目標】

この研修は朝鮮語学習初級者および海外渡航経験のない学生も参加が可能であり、学生はこの研修を通し語学能力を向上させ、異文化への理解を高めることによって、グローバル人材としての基礎的な素養を身に付ける。さらに長期留学等、より高度な留学にチャレンジする動機付けとなることを期待する。

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

短期語学研修の参加に先立ち、事前オリエンテーションへの出席を必須とする。事前オリエンテーションでは参加までに必要な手続き、研修先の情報、危機管理、単位認定等、参加にあたって必ず知っておくべき情報を学ぶ。プログラムには、週 20～25 時間、2 週間以上の語学と文化体験が含まれ、プレイスメントテストによって初級から上級までのレベルごとに分けられたクラスで学習する。研修参加後は研修報告書を作成し、研修中の学習面や生活面に関して学んだことや気付いたことをまとめて報告し、アンケートに回答する。提出された研修報告書に対して適切なフィードバックが行われる。

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

なし / No

【授業計画】 授業形態：その他・未定/other, undecided

回	テーマ	内容
第 1～2 回	事前オリエンテーション（1～2 回の実施）	事前準備、研修の心構え、単位認定、研修先別情報、海外危機管理情報（現地渡航プログラムの場合のみ）等について学習・把握する。
第 3～14 回	語学研修への参加	各自、研修先にて週 20～25 時間の語学と文化体験を学習しながら、実践的な語学力の活用および文化を実体験する。

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

各研修先によって指示される。また、プログラム終了後、速やかに研修報告書をまとめられるように、適宜記録をとっておく。準備・復習時間は合計 40 時間を目安とする。

【テキスト（教科書）】

各研修先によって指示される。

【参考書】

各研修先によって指示される。

【成績評価の方法と基準】

各プログラムに全日程に渡り積極的に参加したことにより、研修先から発行される修了証、成績証明書および研修報告書の内容等を総合的に鑑みて評価し、グローバル教育センター会議にて単位認定に値するかを判断する。その結果を踏まえ、学生が所属する学部教授会にて単位認定について審議する。単位認定を希望する場合には必ず事前にグローバル教育センターへの申込が必要。なお、単位数及び卒業所要単位としての単位認定の可否は学部により取扱いが異なるため、事前に所属学部を確認すること。（参加した次の学期に履修登録、成績評価がなされる。）

【学生の意見等からの気づき】

特になし

【学生が準備すべき機器他】

（オンラインプログラムの場合）オンラインでの通信環境および Office ソフト等による資料作成が可能なパソコン

【その他の重要事項】

1. 大学は、研修参加に際しての各種手続きに対し全般的なサポートを行うが、参加にあたっては学生各自の主体性が求められる。
2. オフィスアワーについてはグローバル教育センター開室時間に対応する。
3. 2022 年度以降、オンライン授業については、卒業所要単位として 60 単位を超えて履修することができなくなるが、本研修は実施形態（対面／オンライン）にかかわらず、この対象には含まれない。

【Outline (in English)】

During the summer break, students attend Korean intensive program which partner university provides and learn language and culture (including online programs). This program aims to develop global awareness and cross-cultural understanding by improving students' language proficiency and additionally using the language in a practical manner during their stay.

【Learning Objectives】

This program is open to students with no previous experience of contacting other cultures abroad or those who want to learn Korean from the beginners' level. Through this program, students will improve their language skills and gain a better understanding of other cultures, thereby acquiring the basic skills to become global human resources.

It is hoped that the program will motivate students to take on the challenge of more advanced study abroad, such as long-term study abroad.

【Learning activities outside of classroom】

This will be instructed by each program site. Students should keep records as appropriate so that they can write a final report after the completion of the program.

The total time for preparation and review should be approximately 40 hours.

【Grading Criteria /Policies】

Students will be comprehensively evaluated on the basis of certificate and transcript which should be issued to students who actively participated in the program for the entire period and the content of the final report, and the members of the committee of Global Education Center will discuss whether they can earn credits. Based on the evaluation results, the faculty committee of the faculties to which the students belong will determine whether they can earn credits. Students who wish to earn credits must apply to the Global Education Center in advance.

The number of credits and whether or not they can be counted as graduation credits vary depending on the faculty, so make sure to check with the faculty beforehand. (Course registration and grading for the program will be done in the semester following the participation.)

OTR900LF

夏季国際インターンシップ

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：1 単位

科目名（英語）：International Internship (Summer)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

Students will be assigned to a private company or NGO outside of Japan during the summer break for two to four weeks of practical field training, including online training programs. Through this experience, students will acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have acquired in their studies to international society and what is necessary for them in the future. Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

夏季休暇中に、国外の民間企業、NGO 団体に赴任し、2 週間から 4 週間程度の実務に関わる現場研修プログラム（オンラインプログラムを含む）を行う。この経験を通じて、これまでの学修で得た知識を国際的な社会においてどのように活かしていくべきか、今後の自分にとって何が必要なのかを考える能力を身に付けることを目的とする。詳細はグローバル教育センター HP (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) にて確認すること。

【到達目標】

At the end of the course, students are expected to gain an understanding of the field, structure, significance, and challenges of international business, deepen their understanding of international business, and acquire practical problem-solving skills.

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

Prior to participating in the international internship, students will strive to improve their practical English skills, learn about working manners and office etiquette, and deepen their understanding of the culture, history, religion, customs, and economic conditions of the country where the host company is located. In addition, after deciding on the destination and type of work, students will set their own tasks and conduct preliminary research. At the orientation workshop, participants will learn how to write activity reports and how to protect themselves overseas before participating in the program. During the program, participants will spend at least 10 days in the field with at least 60 hours of study time. After participating in the program, participants will prepare a report on their activities. At the reflection seminar, the faculty member in charge of the International Student Activity Support Project will provide feedback on the report, and participants will also be able to reflect on what they have learned with other participants, which will lead to further mutual awareness. The content of the internship varies depending on the host company.

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】

あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】

あり / Yes

【授業計画】 授業形態：

回	テーマ	内容
第 1 回	Problem setting and preliminary research	In addition to setting the tasks, the participants will organize their preliminary research on the characteristics of the country (region), the host company or organization, and the content of the activities into an activity report.
第 2 回	Orientation Workshop	Provide guidance on how to write an activity report, and other precautions for participation including the information on overseas crisis management.
第 3～12 回	Program Participation	Each student will be assigned to a destination and will receive practical training in an international business environment where English is the common language (activities involving a minimum of 10 days and 60 hours of study time).

第 13 回	Preparation and submission of activity reports	Students will reflect on their experiences and learning from the international volunteer/internship and submit a report on their activities.
第 14 回	Reflection Seminar	Students will reflect on what they have learned with other participants to help them learn in the future.

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

At least 10 hours of preparation and at least 5 hours of review are required for the activities. Prior to the implementation of the program, set the tasks to be tackled through the program, and at the same time, organize in an itemized form what you have researched in advance about the characteristics of the country (region), the host company (organization), and the type of work and duties. During the program, students should summarize their daily activities by item. At the end of the program, students will submit a report on their activities, summarizing the status of their achievement of the set tasks (results), future tasks and specific ways to overcome them, and post-program surveys and research on their interests gained through the activities.

【テキスト（教科書）】

No textbook.

【参考書】

None.

【成績評価の方法と基準】

In the International Student Activity Support Project, the Global Education Center decides whether or not the student deserves credit based on a comprehensive evaluation of the certificate issued by the host company or organization, the content of the activity report, and participation in the review seminar. Based on the results of the evaluation, the faculty committee will decide whether the student deserves credit.

【学生の意見等からの気づき】

N/A

【学生が準備すべき機器他】

A laptop computer

【その他の重要事項】

- ・No stopover outside the host city or country is permitted before or after the start of the program.
- ・From the 2022 Academic Year onward, no more than 60 credits of online classes may be taken as graduation credits, but this program will not be included in this requirement, regardless of the class format (in person or online).
- ・Students who are concerned about their own English ability should attend an information session hosted by the Global Education Center.

自身の英語力に不安のある学生は、グローバル教育センター主催の説明会にご参加ください。

<https://www.global.hosei.ac.jp/>

【Outline (in English)】

Students will be assigned to a private company or NGO outside of Japan during the summer break for two to four weeks of practical field training, including online training programs. Through this experience, students will acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have acquired in their studies to international society and what is necessary for them in the future. Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

OTR900LF

夏季国際ボランティア

DIANA KHOR

開講時期：サマーセッション/Summer Session | 単位数：1 単位

科目名（英語）：International Volunteer (Summer)
曜日・時限：集中・その他/intensive・other courses
備考（履修条件等）：

実務教員：

【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

Students will participate in volunteer activities (including online programs) at one of our partner universities during the summer break and engage in support activities needed locally. Through this experience, the program aims to help students acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have gained through their academic studies in an international society and what is necessary for them in the future.

Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

夏季休暇中に、本学の協定校で行われるボランティア活動（オンラインプログラムを含む）に参加し、現地で必要とされている支援活動に携わる。この経験を通じて、これまでの学修で得た知識を国際的な社会においてどのように活かしていくべきか、今後の自分にとって何が必要なのかを考える能力を身に付けることを目的とする。詳細はグローバル教育センター HP (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) にて確認すること。

【到達目標】

Students will immerse yourself in the field of international volunteerism, gain an understanding of the structure, significance, and challenges of the program, deepen their understanding of international volunteerism, and acquire practical problem-solving skills.

【この授業を履修することで学部等のディプロマポリシーに示されたどの能力を習得することができるか（該当授業科目と学位授与方針に明示された学習成果との関連）】

【授業の進め方と方法】

Prior to participating in the international volunteer program, students are expected to improve their practical English skills and deepen their understanding of the culture, history, religion, customs, and economic conditions of the region where they will be working. At the same time, all participants should set their own tasks and conduct preliminary research. At the orientation workshop, participants will learn how to write an activity report and how to protect themselves overseas before participating in the program. During the program, participants will spend at least 10 days in the field with at least 60 hours of study time. After participating in the program, participants will prepare a report on their activities. At the reflection seminar, the faculty member in charge of the International Student Activity Support Project will give feedback on the report, and the participants will also reflect on what they have learned together with other participants, which will lead to further mutual awareness.

【アクティブラーニング（グループディスカッション、ディベート等）の実施】
あり / Yes

【フィールドワーク（学外での実習等）の実施】
あり / Yes

【授業計画】 授業形態：

回	テーマ	内容
第 1 回	Problem setting and preliminary research	In addition to setting the tasks, the participants will organize their preliminary research on the characteristics of the country (region), the host company or organization, and the content of the activities into an activity report.
第 2 回	Orientation Workshop	Provide guidance on how to write an activity report, and other precautions for participation including the information on overseas crisis management.
第 3～12 回	Program Participation	Each student will participate in volunteer activities and engage in support activities needed locally (activities involving a minimum of 10 days and 60 hours of study time).

第 13 回	Preparation and submission of activity reports	Students will reflect on their experiences and learning from the international volunteer/internship and submit a report on their activities.
第 14 回	Reflection Seminar	Students will reflect on what they have learned with other participants to help them learn in the future.

【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】

At least 10 hours of preparation and at least 5 hours of review are required for the activities. Prior to the implementation of the program, set the tasks to be tackled through the program, and at the same time, organize in an itemized form what you have researched in advance about the characteristics of the country (region), the host company (organization), and the type of work and duties. During the program, students should summarize their daily activities by item. At the end of the program, students will submit a report on their activities, summarizing the status of their achievement of the set tasks (results), future tasks and specific ways to overcome them, and post-program surveys and research on their interests gained through the activities.

【テキスト（教科書）】

No textbook.

【参考書】

None.

【成績評価の方法と基準】

In the International Student Activity Support Project, the Global Education Center decides whether or not the student deserves credit based on a comprehensive evaluation of the certificate issued by the host company or organization, the content of the activity report, and participation in the review seminar. Based on the results of the evaluation, the faculty committee will decide whether the student deserves credit.

【学生の意見等からの気づき】

N/A

【学生が準備すべき機器他】

A laptop computer

【その他の重要事項】

・No stopover outside the host city or country is permitted before or after the start of the program.

・From the 2022 Academic Year onward, no more than 60 credits of online classes may be taken as graduation credits, but this program will not be included in this requirement, regardless of the class format (in person or online).

・Students who are concerned about their own English ability should attend an information session hosted by the Global Education Center.

自身の英語力に不安のある学生は、グローバル教育センター主催の説明会にご参加ください。

<https://www.global.hosei.ac.jp/>

【Outline (in English)】

Students will participate in volunteer activities (including online programs) at one of our partner universities during the summer break and engage in support activities needed locally. Through this experience, the program aims to help students acquire the ability to think about how they should apply the knowledge they have gained through their academic studies in an international society and what is necessary for them in the future.

Please check the Global Education Center website (<https://www.global.hosei.ac.jp/>) for details.

